

取扱説明書

オートディスペンサー アルコール消毒用 360mL

このたびは、オートディスペンサー アルコール消毒用 360mLをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

注意 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告

- ・高温や高湿、ホコリの多いところ、酸、アルカリ、油を使うところでは使用しないでください。火災、感電の原因となり危険です。
- ・厨房器具や調理台の近くなど温度の高くなる物の近くには置かないでください。火災の原因となり危険です。

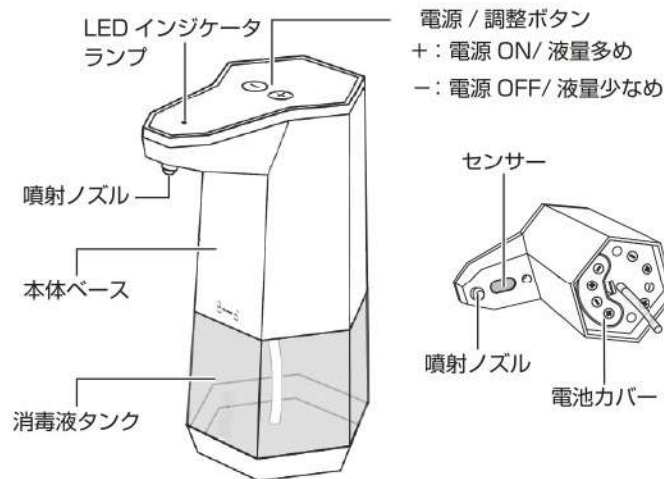
注意

- ・分解、改造は絶対におこなわないでください。
- ・本製品は完全防水ではありません。水中や水のかかる場所、湿度の高くなる場所で使用しないでください。
- ・過度な衝撃や振動をあてないでください。故障の原因となります。
- ・水平で丈夫な段差のない場所に設置してください。傾いたところなど不安定な場所では落下により破損の原因となります。
- ・使用中に本体を傾けたり、逆さまにしたりしないでください。消毒液タンク内の液体が漏れ出る場合があります。
- ・本体をシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。変形や変色の原因となります。
- ・センサー部分に液体がかからないようにしてください。センサーが反応しなくなるおそれがあります。
- ・指定された種類の電池以外では使用しないでください。また、極性(⊕、⊖)を間違えないでください。故障の原因となります。
- ・長期間使用しないときは消毒液タンクから液体を抜いてください。また電池は取り外してから保管してください。液漏れによる故障の原因となります。
- ・新・旧、および異なる種類(アルカリ、マンガンなど)の乾電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。

【使用可能な液体】

- 本製品は液体のアルコール消毒用ディスペンサーです。
ジェルタイプのアルコール・クレンジングオイル・粘性の高い液体などを使用しないでください。

2 各部の名称



仕様

電源	単3形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約10ヶ月(1日10回の吐出時) ※アルカリ乾電池を使用 ※電池の性能や使用条件により電池寿命が短くなる場合があります。
タンク容量	約360ml
外形寸法	80×125×203mm
質量	345g(電池を含みます)
防水仕様	IPX4

※ 仕様は、予告なしに変更することがあります。

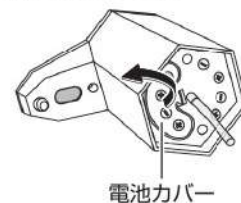
3 乾電池の入れかた

■ 乾電池を入れる

1. 本体ベースを矢印の方向に回して消毒液タンクから本体ベースを取外します。



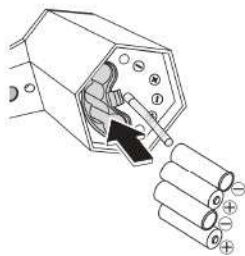
2. 電池カバーを矢印の方向に取り外します。



3. 単3形アルカリ乾電池×4本(別売)を⊕、⊖正しい方向に入れます。

4. 電池カバーを取付けます。

5. 消毒液タンクに本体ベースを取付けます。(4消毒液の入れかた(4.)を参照)



【電池の交換について】

電源がOFFの時にLEDインジケータランプが赤色に点灯したら電池交換時期です。お早めに新しい電池を4本一緒に交換してください。また、長期間使用しないときは電池を取外してください。

4 消毒液の入れかた

■ 消毒液を入れる

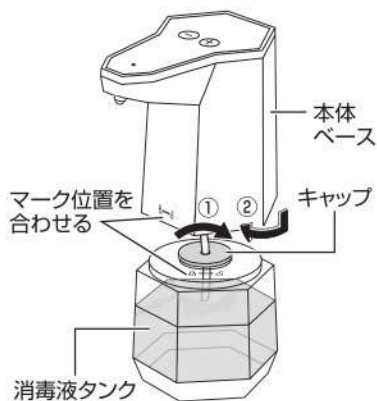
1. 消毒液タンクから本体ベースを取外します。
2. 消毒液タンクからキャップを矢印方向に回し(①)取外します(②)。
3. 消毒液タンクに消毒液を適量入れます。



⚠ 注意

- 液体のアルコール以外のものを入れないでください。

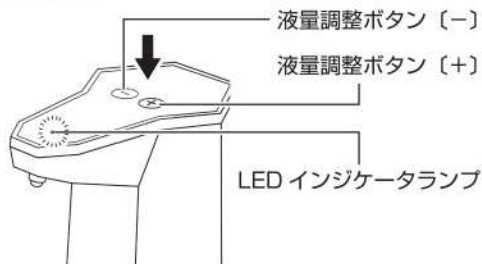
4. 消毒液タンクにキャップを矢印方向に回し(①)取付けます。
5. 消毒液タンクと本体ベースのマーク位置が揃うように、「カチッ」と音が鳴るまで本体ベースをしっかりと矢印方向に回して取付けてください(②)。



5 使いかた

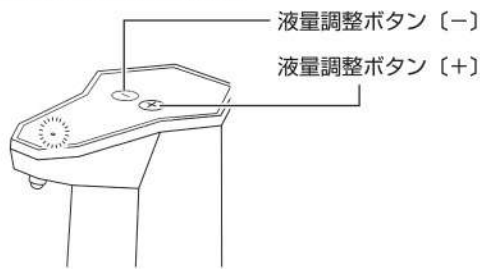
■ 電源を入れる/電源を切る

1. 電池をセットすると、自動的に電源がオンになります。
2. 液量調整ボタンの〔-〕を約3秒間押し、LEDインジケータランプが赤色に点灯し電源が切れます。
※ 通常は電源をオフにする必要はありません。使用していないときは、自動的に電源がスタンバイ状態に切り替わります。
3. 液量調整ボタンの〔+〕を約1秒間押し、LEDインジケータランプが緑色に点灯し電源が入ります。



■ 液量噴射量を設定する

- 液の量を少なくしたい場合は〔-〕ボタンを、液の量を多くしたい場合は〔+〕ボタンを押して噴射量を選択できます。



■ 消毒液の噴射

- 手をかざすとセンサーが反応し、設定した噴射量の消毒液を自動で噴射し、止まります。



6 お手入れ

- 安全に使用していただくため、定期的な清掃してください。
- 本体を清掃するときは、消毒液タンクから液体を抜いてから、乾いたやわらかい布で汚れを拭き取ってください。本体内部に液体が入ると、故障する原因となります。
- 消毒用アルコール以外の液体を使用しないでください。

7 故障かなと思ったら

- 電池が入っていますか？電池が正しい向きで取付けられていますか？電池の入れかたを確認してください。
- 電池が消耗していませんか？電源がOFFのときに赤色ランプが点灯していたら電池の交換時期です。
- 噴射ノズル付近に異物が付着していませんか？「お手入れについて」を参照してください。
- 異なる種類の消毒液を使用していませんか？液体タイプのアルコール消毒用ディスペンサーです。消毒用アルコール以外の液体を使用しないでください。
- タンク内の消毒液が少なくなっていますか？少なくなっているときは、同じ消毒液を補充してください。また、別の液体と混ぜて使用しないでください。別の消毒液に変えるときは、タンク内をよく洗い、乾燥させてからお使いください。